



埼玉 地域交流フットパスプロジェクト

埼玉 地域交流フットパスプロジェクトは、埼玉県の武蔵野銀行と、新座市にキャンパスを置く立教大学観光学部が埼玉県の地域活性化を目的として、平成19年7月に締結した産学連携協定によって発足しました。

本プロジェクトでは、立教大学観光学部の学生が中心となり、武蔵野銀行の支援と地元の協力のもと、埼玉県東部のJR線、東武鉄道、秩父鉄道の沿線から比較的历史のあるまちを選定して、調査をし、多世代にわたる人々が観光交流を通じて充実した生活を送ることができる新しい楽しみ方を創造する事業を行っています。



第1弾 ぶらって 幸手



ぶらってシリーズ

平成20年度から始まったぶらってシリーズ。地域の魅力を多くの人たちに伝えたいと、何度も調査や議論を重ね、学生が感じたその地域の魅力を取り入れた小冊子を作製してきました。第1弾「ぶらって幸手」では、歴史・美と食・家族のテーマにそった3冊のまちあるきMAPを作製し、第2弾「ぶらって羽生」では、「あなた色に染まるまち」というコンセプトで懐かしさあふれる羽生の魅力を1冊の冊子にまとめました。第3弾となる今回は、「はじめてに出会うまち」というコンセプトのもと、この「ぶらって行田」を作製しました。行田を何度も歩いて調査する中で、私たちはたくさんの「はじめて」に出会いました。まち歩きの一環である自分なりの発見を多くの人にしてほしいという期待を込めて、私たちの出会った「はじめて」とともに行田の魅力を取りました。

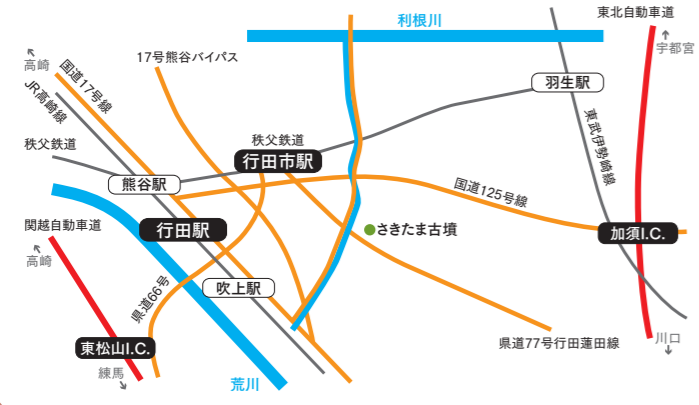
第2弾 ぶらって 羽生



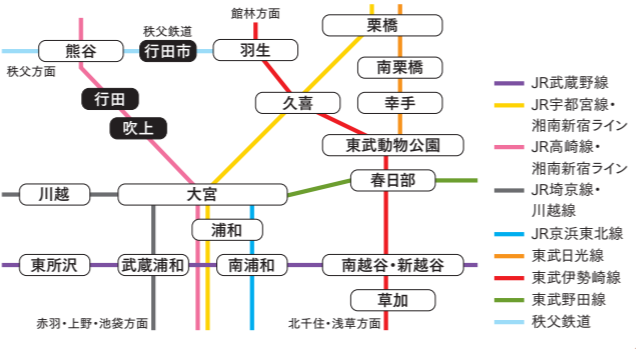
第3弾 ぶらって 行田



〈車でアクセス〉
東北自動車道:加須I.Cから国道125号経由で約30分。
関越自動車道:東松山I.Cから鴻巣市吹上経由で約30分。



〈電車でアクセス〉
秩父鉄道「行田市駅」
JR高崎線をご利用いただき、「熊谷」にて秩父鉄道線(羽生方面)にお乗り換えください。
JR高崎線「行田市駅」より市内循環バス利用で20分。
JR高崎線「吹上駅」より路線バス利用で15分。



ぶらって 行田



さきたま古墳群



忍城



足袋

はじめてに出会うまち

さきたま古墳。埼玉の“はじまり”の地。ゼリーフライ。なつかしくて、でも“はじめて”の味。気さくなまちの人たち。人との絆が“はじまる”道。蔵の間を抜ける小路で見る“はじめて”の景色。—あなたが行田で出会う“はじめて”はなんですか？



銅人形



翠玉堂のジャム



忍城址にて



猫路小路



足袋とくらしの博物館

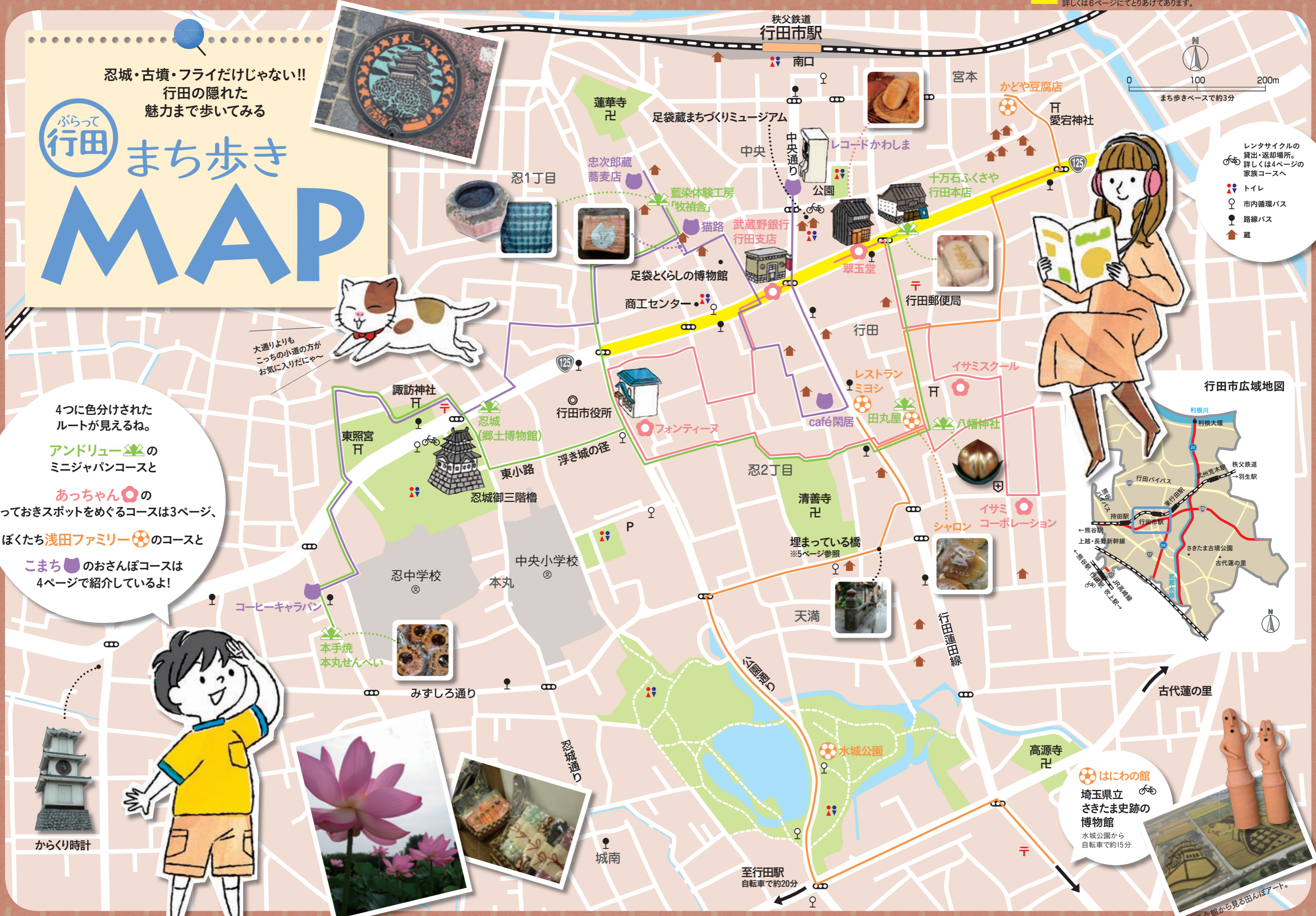


ぶらって 行田 まち歩き MAP

忍城・古墳・フライだけじゃない!!
行田の隠れた
魅力まで歩いてみる

4つに色分けされた
ルートが見えるね。
アンドリューの
ミニジャパコースと
あっちゃんのお
とっておきスポットをめぐるコースは3ページ、
ぼくたち浅田ファミリーのコースと
こまちのおさんぽコースは
4ページで紹介しているよ!

大通りよりも
こっちの小道の方が
お気に入りだにゃ~



- レンタサイクルの貸出・返却場所。詳しくは4ページの家族コースへ
- トイレ
- 市内循環バス
- 路線バス
- 蔵



からくり時計

はにわの館
埼玉県立
さきたま史跡の
博物館
水城公園から
自転車で約15分

古代蓮会館から見る田んぼアート。

はじめてに出会うまち 自分だけのまちさがし

行田といえば古墳、忍城、足袋に蔵……
この歴史あるまちも、歩いてみればあなたの思い描いた表情とはまた違った一面も見られるかも。
はじめての出会い、あらたな魅力を彼らと一緒に探してみませんか？

田丸屋
☎行田 15-12 ☎048-554-7771
🕒11:00~14:00、17:00~20:30
📅休月

メニューはお蕎麦から
定食、おつまみまで品数
豊富。笑顔が素敵な奥
さんが温かく迎えてく
れるよ。まち歩きに休憩に
立ち寄ってみては？



八幡神社
☎行田 16-23
☎048-554-5926

焼失と再建を繰り返しながらも、平安時代から続
いてきたとされる由緒正
しい神社。境内にある
金色の「なで桃」を想い
を込めながらなると願
いが叶うらしい。



**藍染体験工房
「牧禎舎」**

☎忍 1-4-11 ☎048-553-5800
🕒10:00~16:00
📅休月水金
📌藍染体験は予約不要



昭和初期の旧足袋・被服工場と事務所・住宅を改装して
2010年にオープンしたばかりの牧禎舎。工房の中は、
藍独特のにおいであふれているよ。行田でもここでしか
できない藍染体験、記念に一枚染めてみては？

ミニジャパン発見

日本大好きなアンドリューは、日本のことならなんでもお任せ！
けれど、そんな彼にも行田は初めて見るもので
あふれ返っていたみたい……。
アメリカの留学生・アンドリューが巡るミニジャパン行田。

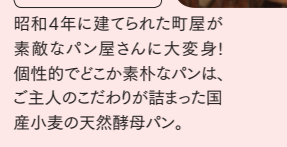
MAPでは
📍を辿って
みてね



アンドリュー
18歳。アメリカ出身の
留学生。マンガやアニ
メが大好きで、日本に
興味を持った。

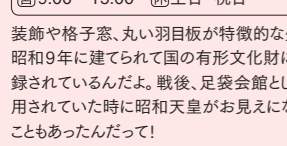
翠玉堂
☎行田 5-7 ☎048-556-2640
🕒11:00~19:00
📅休月火水

昭和4年に建てられた町屋が
素敵なパン屋さんで大変身！
個性的でどこか素朴なパンは、
ご主人のこだわりが詰まった国
産小麦の天然酵母パン。



武蔵野銀行 行田支店
☎行田 4-5 ☎048-556-3195
🕒9:00~15:00 📅休土日・祝日

装飾や格子窓、丸い羽目板が特徴的な外見。
昭和9年に建てられて国の有形文化財にも登
録されているんだよ。戦後、足袋会館として利
用されていた時に昭和天皇がお見えになっ
たこともあったんだって！



長谷川歩美
20歳。埼玉在住の
大学生。音楽とカ
フェ巡りが趣味。ま
ち歩きMAP「ぶら
つ」に登場した
静香の妹。姉の影
響でまち歩きに興
味がでてきた。

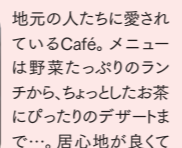


あっちゃんのタイムトリップ

懐かしの風景を求めて、今日は行田に初上陸。
ここにはあっちゃんの生まれる
ずっとずっと前から続く歴史がいっぱい。
まち歩きはまさにタイムトリップ。
どんな発見があるのかな？

フォンティエヌ
☎忍 2-18-36 ☎048-554-2059
🕒9:30~16:30 📅休土日・祝日

地元の人たちに愛され
ているCafé。メニュー
は野菜たっぷりのラン
チから、ちょっとしたお茶
にぴったりのデザートま
で……。居心地が良くて
つつい長居しちゃう、
そんなCafé。



このページの使い方

1~2ページのMAP上に示した4つのコースに
沿ってキャラクターがそれぞれのテーマに合わせて
歩きます。キャラクターと一緒に歩くもよし、自分
だけのお気に入りのコースを見つけるもよし、どう
歩くかはあなた次第。

※キャラクターページはストーリー性を持たせる
ため、まち歩きMAPのルートとは多少異なる点が
あります。

**忍城
(郷土博物館)**

☎本丸 17-23 ☎048-554-5911
🕒9:00~16:30
📅休月



行田のシンボル忍城！今の御三階櫓は1988年に再建
されたもの。隣接する郷土博物館から入れるよ。郷土博
物館では、昔の行田の様子が見られるよ。
※忍城については5・6ページのコラムで詳しく紹介

**本手焼
本丸せんべい**

☎城西 2-1-15 ☎048-556-6567
🕒9:30~18:00

昭和50年に創業して
以来、ご主人が一枚一
枚丹精込めて焼いてき
たおせんべい。秘伝の
タレを付けて焼いたア
ツアツのおせんべいは
いかが？



十万石ふくさや 行田本店

☎行田 20-15 ☎048-556-1285
🕒8:30~19:00 📅休なし

和菓子からケーキまで品揃え豊富な老舗のお菓
子屋さん。店舗は国登録有形文化財で店名は
忍藩の当時の石高が由来。大人気の十万石ま
んじゅうはお土産にもぴったり。

イサミスクール工場

☎旭町 4-1 ☎048-555-2255

イサミコーポレーションの工場のひと
つ。大正6年~昭和13年にかけて
作られた工場や建物が今も残っ
ているよ。中には現在行田にある最も
古い足袋工場もあるんだ。カラフル
な外観がかわいいね。



**イサミ
コーポレーション**

☎向町 4-31 ☎048-556-5276

明治40年創業。昔は足袋製
業だったけど、今では足袋はもち
ろん学生服なども生産している
歴史ある会社。創業当時の「イサ
ミ足袋」の宣伝の様子は、川端
康成の小説にも出ているんだよ。

水城公園

☎水城公園 1249 ☎048-556-1111



父「ここは昭和39年に忍城のお堀だった
ところを利用して出来た県内でも歴史あ
る都市公園なんだよ」
母「桜もあるし、春にはお花見にもちよ
うど良さそうね」
翔「お魚いっぱい釣ったよ!! 今度はも
っと大きなお魚釣ってやるぞ」
※しのぶ池で釣りが出来ます(釣具持参)

はにわの館

☎埼玉 5239-2 ☎048-559-4599
🕒9:00~16:30(体験受付:9:00~14:30)
📅休月(祝日・振替休日は営業)、
祝日の翌日(土日にあたる場合は営業)、
年末年始

はにわ作り体験
大人1000円。こども600円(20名以上の団体
は要予約)
翔「好きな形のはにわが作れて、すごく楽しかった」
母「出来上がりが楽しみなね」

無料レンタサイクル情報

利用時間:9:00~16:00
(観光ガイドステーションのみ10:00~16:00)
問合せ先:行田市商工観光課048-556-1111
貸出・返却場所
●はにわの館 ●以下マップ外
●観光案内所(JR行田駅前) ●観光案内所
(足袋蔵まちづくりミュージアム内) ●古代蓮の里
●郷土博物館 ●NPO法人さくらメイト事務所

行田で家族日和

今日はパパの家族サービスデー。
パパが、生まれ育った行田のおすすめスポットを
ママと息子の翔太に紹介しながら自転車で巡ります。
パパには懐かしい景色も、ママと翔太には新鮮!
あなたもレンタサイクルで行田を巡ってみては？



浅田悠
40歳。父。会社員。行
田市出身、埼玉在住。
サイクリングが趣味。

浅田翔太
8歳。息子。
小学生。
サッカーが得意。



浅田美砂子
35歳。母。
専業主婦。
料理が趣味。



シャロン

☎行田 15-15 ☎048-553-2239
🕒9:00~20:00 📅休月

母「商店街の裏手にあるパン屋さん。
パンもお菓子も品揃え豊富。どれに
しようか迷っちゃうわ」
父「ここはラスクがオススメらしいよ」



かどや豆腐店

☎宮本 6-6 ☎048-556-3908
🕒9:00~19:00 📅休日

父「家族経営しているとてもアット
ホームな豆腐屋さんだよ」
母「カレー味のゼリーフライはおか
ずにもぴったりね。今晚のおかず
にしよう」
翔「豆腐ドーナツもおいしかったよ」



レコードかわしま

☎中央 7-16 ☎048-554-0736
🕒10:00~20:00 📅休月

見た目がおもしろく中央通りを歩いて
いけばすぐ見つかるにや。スタリッ
シュな入り口、奥行きのある店内はど
こか迷い込んでしまったかのよう!レ
コードからDVDまで品揃えも豊富。
掘り出し物に出会えるかも!



café 閑居

☎行田 7-3 ☎048-556-2052
🕒11:00~16:00 📅休月・第2・4日

昭和5年に建てられた行田市の初代市
長・奥貫賢一氏の邸宅を改装し、現在は
「café閑居」に。和洋折衷という言葉が
よく似合い、落ち着いた雰囲気や優雅な
時を過ごせるにや。



こまちの大冒険

これがこまちのさんぼコース。ただのさんぼと甘く見るにや!
行田には、蔵や古い建物がいっぱい。
歴史と照らし合わせると新しい発見がたくさんあるかも。
みんなついてくるにや〜
※蔵については6ページのコラムへ

MAPでは
📍を辿って
みるにや〜

猫路

時田蔵の横から忠次郎蔵まで
の近道。こまちのさんぼには欠
かせない場所。とても細い道
だけで見つけられるかな?

忠次郎蔵 蕎麦店

☎忍 1-4-6 ☎048-556-9988
🕒11:00~14:00 📅休月

ここはもと足袋原料問屋として大正
14年(1910)に建てられ、住宅部
分は「半蔵造り」という行田特有の
造りらしい。国登録有形文化財で
ありながら、現在は蕎麦屋さんとし
て再活用。運が良ければ外からご
主人が蕎麦打ちしている様子が見
られるにや。

コーヒーキャラバン

☎城西 2-1-5 ☎048-554-9975
🕒10:00~22:00 📅休木

車好きのご主人の趣味が光る店内は
レトロでアンティーク調の落ち着いた
雰囲気。ランチにはなんとお寿司もあ
る一風変わった喫茶店。こまちも食
べたいにや!

たび する 行田

QUIZ 行田の アレコレ

答えは歩いて自分で
みつけてみよう!

橋!? それとも...

行田は昔から水の豊かなまちでした。忍城があったところは堀がはりめぐらされ水郷とうたわれたそうです。これはそのころの名残のちょっと不思議な光景。気を付けていないと見逃してしまうかも! いったいどこにあるでしょう?



QUIZ 1



甲斐姫

戦国武将成田氏の娘である甲斐姫は東国随一の美女と言われ、武芸に秀でた姫君でした。忍城攻防戦では、自ら兵を率いて戦い、寄せ手の侵入を阻止したといわれています。

COLUMN 1 古墳と忍城 行田の歴史を知らう!

ここで少し、行田の昔話をさせてもらいましょうか。行田の誇る旧跡と言えば古墳と忍城! さきたま古墳群と呼ばれるこの古墳は埼玉県名発祥の地といわれ、とても長い歴史があるの。この古墳群は古墳時代5世紀末から7世紀頃につくられたものだと推定されているの。この古墳群には、有名な「金錯銘鉄剣」が出土した「稲荷山古墳」など9基の大型古墳が残されていて、日本国内で有数の規模を誇っているのよ! それから忍城。関東七名城の一つとされ、室町時代の文明年間に築城されたの。戦国時代末、豊臣秀吉の関東平定するとき石田三成らによる水攻めにも耐えたことで「浮き城」と呼ばれたわ。この時、私も兵を率いて戦ったのよ! 行田の人々はこの出来事を誇りに思っていて今でも「時代まつり」*が行われているわ。みなさん是非古墳や忍城に遊びに来てくださいね。



古墳
稲荷山古墳(5世紀後半)。墳丘の頂上に登ることができる。さきたま古墳群の一つで最初に出現した古墳。



忍城
通称『忍の浮き城 亀城』15世紀後半に築城。



QUIZ 2 銅でできた童たち

国道125号の市役所前から栄橋までの860mに建ち並ぶ童の銅人形たち。平成10年に電線類の地中化整備をしてできた橋の上に建てられました。ちなみに、女の子の櫓には「雨に濡れてはかわいそう」と屋根がついています。ひとりひとり表情もポーズも違う子どもたちがたくさんいます。お気に入りの子どもと一緒に記念撮影はいかが? さて彼らは全員で何人いるでしょう?



足袋とくらしの博物館
足袋工場の面影を残した博物館。元足袋職人さんの実演を見学できます。
行田1-2 ☎048-552-1010
土日 10:00~15:00
入館料200円(小学生100円)



足袋蔵まちづくりミュージアム
行田5-15 ☎048-552-1010
毎日(年末年始、夏期休暇中を除く)
10:00~16:00 入館料無料

立教大学
観光学部
准教授
佐藤大祐

COLUMN 2 足袋と人々の暮らし

行田には古墳時代から人々が形づくってきた文化が、地層のようにぶ厚く積み重なって埋まっています。なかでも「足袋」に代表される繊維産業は行田の代名詞的存在です。行田周辺では江戸時代後期から綿花が栽培され、これを使って下級武士などが内職して中山道の旅人や江戸に出荷されたことが、足袋製造の始まりと考えられています。明治に入ると、石油発動機や電力でミシンを動かし、足袋が大量生産されるようになりました。行田は昭和初期に足袋製造で全国一の規模を誇るまでになったのです。まちあるきの際に見られる行田の蔵は、製造した足袋を保管するためのものであり、私たちはまさに日本の産業革命の一端を垣間見ることができるのです。足袋産業が華やかかりし頃に足袋工場働く女工さんのおやつだったフライ(クレープのようなもの)や、ゼリーフライ(衣がついていないコロケのようなもの)を食べながら、行田文化を発掘してみたいかがでしょうか。



猫のはやさで!

足袋とくらしの博物館から忠次郎蔵までは猫路小路♪ いったい何分で着くのでしょうか?

QUIZ 3



QUIZ 4

行田市内に蒸気機関車!?

市役所の近くにはSLがあります。この展示されているSLは鉄道ファンの間で「シゴナナ」の愛称で親しまれているのですが…何系か数字はよめましたか?

QUIZ 5

ちょっと一息

歩きつかれたらここで喉をうるおして。このかわいいペリカンは水飲み場になっているんです。あなたはいくつ出会えるかしら?



その一、

行田の味といえば「ゼリーフライ」。ちょっと変わった名前ですが、由来は何?

いい形が小銭に似ているから。ろ、ゼリーのような食感だから。は、ゼリーという野菜を使っているから。



その二、

行田は日本一の足袋の町と言われていましたが、最盛期の昭和三年には、全国シェアの約何割を占めていたのでしょうか?

い、約八割
ろ、約七割
は、約六割

その三、

行田市のシンボルにもなっている古代蓮。行田の蓮は六月中旬から八月中旬に咲きます。これは

古代の種子が偶然出土し、自然発芽したもののようですが、いったいどれくらい昔の種なのでしょうか?

い、三〇〇〜八〇〇年前
ろ、一〇〇〇年前
は、一四〇〇〜三〇〇〇年前



その四、

行田には忍城や古墳など古い歴史をもった重要な記念物がたくさんあります。それらにちなんだおかしで実際には無いものはどれでしょう?

い、十万石まんじゅう
ろ、スイレンサブレ
は、鉄剣せんべい



三択から
選んでニヤ!

歴史クイズ 行田うんちく

〒370-0001 埼玉県行田市
〒370-0001 埼玉県行田市
〒370-0001 埼玉県行田市

*行田商工祭・忍城時代まつり
毎年11月に、水攻めを再現した寸劇や火縄銃の演武、武者行列などが行われ、当時の様子が感じられます。